

こんなときだからこそ――

くらしの願い とどけます!

明るい東海 2008年
1月号外
発行／日本共産党東海村委員会
TEL 283-3981

●日本共産党の政策をご紹介します。
ご意見ご感想をお寄せ下さい。

村議会議員
日本共産党 大名みえ子

多くのみなさまのご支援で村議会に送り出していただいてから、2期8年
が過ぎようとしています。私の活動をあたたかく見守り、応援してくださいました
みなさまに心から感謝いたします。

自民党と公明党の政府が、弱者に冷たい政治をおしつけている今、大切な
ことは、村政がその「防波堤」となるよう、村民生活を支援する具体策をすすめ
ていくことです。介護保険、高齢者医療、障害者福祉、子育て支援、教育環境の充実、環境保護、原子力施設の安全対策など、住民の立場で改善しなければ
ならない問題は山とあります。

ひきつづきこれらの課題をすすめていくために、そして、子育ても老後も安心できる村づくり、若者が自分らしく希望をもって生きていける村づくりのために、力をつくしてまいります。

みなさまのお力添えをどうぞよろしくお願ひいたします。



村議会議員 大名みえ子

安心して住み続けられる東海村に… 大名みえ子



“苦労している人たちが報われる社会”を

短大時代に日本共産党と出会い、「苦労した人が報われる社会をめざす政党だ」と入党。「村議に」という話があったときはさすがに悩みましたが「育ててもらったこの地域に恩返しする」と決意しました。今回は3期目をめざします。

「大先輩が勇退し、いよいよ責任が重くなります。安心・安全のまちづくりにいっそう力をつくしたいと思います。」(大名さん)



在宅福祉支援サークルの研修会にて

プロフィール

● 1954年押延生まれ ● 県立日立第二高等学校卒業、常磐短期大学卒業 ● 新日本婦人の会東海支部事務局長、同県本部常任委員、中丸小・東海南中・県立東海高校のPTA委員などを歴任 ● 東海村議2期 ● 家族は、夫、2男2女。

農家の次男に嫁いだ母の姿を見て

大名さんが生まれた家族は、祖父母、叔父夫婦など10人。そのなかで「次男の嫁」だったお母さんの苦労は並たいていではありませんでした。

「でも母が声を荒げたことは一度もありません。『いまがんばれば、いつか楽になる』と、歯をくいしばっていたのでしょう。その心の強さが穏やかさにつながったのだろうと思います。」(大名さん)



モットーは 「みんなと力をあわせて」

「一人はみんなのために。みんなは一人のために。」=大名さんの好きな言葉です。力を合わせればきっと願いがかなう…

「一人の力は小さくとも、集まれば大きな力になります。私の力も小さいけれど、皆さんと一緒にならどんな願いも実現できると信じています。(大名さん)



- 子どもの医療費が就学前まで所得制限なしで無料になりました。
- 障害者サービス利用料負担への助成、食費への助成が実現できました。
- 介護保険利用の食費にも助成がされました。
- 農道の整備などをすすめました。



いつも議会でしっかり質問



乳幼児医療費無料化の拡充は、付託をうけた文教厚生委員として、村内の子育てサークルや保育園などにおじゃまし、お母さんの声をしっかりと聞いて、要求の強さを実感しながらとりくみました。議会でも何度もとりあげてきました。

障害者のサービス利用料負担への助成も、自立支援法でたいへんになった人たちと力をあわせて実現したものです。

産廃問題の解決は、利権と無縁な大名さんしかできません。自分のことしか考えていない議員さんではダメ。大名さんを見ていると、私もがんばらなくちゃと思います。



産廃問題解決に
なくてはならない人

緑ヶ丘在住 菅原 生子

村民みんなの願いも ひとりひとりの小さなつぶやきも 力あわせて実現!!

大名みえ子

日本共産党

底が浅くて
お釜が洗えないわ…

交差点が遠くて
渡るのがたいへん…

- コミュニティセンター調理室への深型流し台の設置
- 道路の舗装、横断歩道の設置など



どんな小さなことでも、実現するまでねばりづよくがんばる大名さん。まちの身近な相談役として、親しまれています。



議会の動きが
よくわからない…

- 「明るい東海」などで
村政・議会のことをお知らせ
- 村政報告会の開催



「議会や村政のことを住民にきちんと知らせるのは、議員として当然」定期的に村政報告会をおこない、住民のみなさんからの疑問にもしっかりとこたえています。



いつでも村民の
ためにがんばる人
村松在住 藤田せつ子

二十四時間いつでも村民のことを考えている大名さん。他の議員さんのような駆け引きとか、打算とかがまったくない、まっすぐな人。議会になくてはならない人です。